

# 請願

次の請願は、所管の常任委員会にて審査されました。

◆閉会中の継続審査となった請願

▼旭町庁舎と旭町図書館を守る請願(継続審査事件)

▼すべての子どもの権利が保障される保育・子育て支援制度の実現を求める請願(継続審査事件)

▼市民の生涯学習の場である青少年女性センターの存続を求める請願(継続審査事件)

▼重度障がい者医療助成の精神障がい者への適用に関する請願

## 修正案提案説明

### 日本共産党

民間業者が設計、建設、維持管理、運営を一体的に請け負うPFIでは、一般的に用途が限られている庁舎などにおいてコスト削減の効果が見込まれており、市民会館など社会教育施設や文化施設については、利用者の声を反映するのが困難であり、市民等、来場者が満足する施設とはならない。市民との協働を進め、より質の高い市民会館を作るには、PFIを導入することは馴染まない。よって、一般会計補正予算よりPFI

Iの導入を前提とする民間活力可能性調査を行う新市民会館建設事業を削除する修正を提案する。

# 討論

### 日本共産党

新制度移行により公立幼稚園の利用料は三倍近くになる。さらに今後は保育所等利用料を含め、負担増となる可能性がある。

また、総合病院の病床数削減は、市民の健康や医療に対する責任放棄であり、総合庁舎敷地内での建設が前提である上下水道局庁舎建設は建設地や新庁舎のあり方を再考すべきである。

さらに高井田西小工事請負契約における入札は、談合の手法である九十五パーセントのものである。指定管理者指定についての荒本、長瀬共同浴場は、特定の雇用のため非効率であり、荒本斎場は対費用効果等に問題がある。また、旧河澄家は、非公募の方針であった文化施設を公募とした結果、学芸員の経費を削減した株式会社を選定され、市の責務である継続的な文化財保護を果たせなくなる。以上、八議案に反対し、一般会計補正予算については、修正案を提案する。

# 会派の主張

本会議の質問など

会派の主張の内容は各会派が責任をもって掲載しています。

## 民主東大阪

代表質問 鳴戸 鉄哉

### 東大阪の町工場にきめ細やかな施策を！

小規模企業の

実情について

問 本市では、中小企業振興条例に基づいて設置された中小企業振興会議においてモノづくりや地域商業のあり方をめぐって活発な議論がおこなわれている。そこでの議論の成果を踏まえ、国の小規模企業振興基本法と本市の中小企業振興条例に基づき、小さな企業、

小規模企業の実情についてどのように考えているか、来年度に向けた決意を伺う。市長 振興会議からの意見も参考に活性化するための施策を着実に実行していくことを踏まえ、来年度の予算に反映させてまいらる。

地域包括ケアシステムの構築について

問 介護、福祉、医療、保健、住宅、子育て、教育、

## 日本共産党

代表質問 長岡 嘉一

### 文化的価値のある旭町庁舎は専門家の意見も聞き、用途変更などでデザインを残すべき！

### 政務活動費の再発防止策に議会あげて取り組むべき！

旭町庁舎は用途変更などで

文化的価値を保存すべき

問 旭町庁舎についてはこの間「安全性、経済性、効率性などを総合的に検討した結果、コンパクトな新庁舎として建てかえる」という答弁が繰り返されていく。わが党議員団主催で旭

町庁舎の活用についてシン

ポジウムを行う中で、旭町

庁舎のデザインの特徴や全国でのリノベーション(外観を残しての大規模改修)やコンバージョン(用途変更)の事例、また旭町庁舎の活用についての多様な提案があった。様々な手法を使

政務活動費の再発防止のために見直しを

問 現在問題となっている政務活動費について、わが党はこれまでも政務活動に限った用途にするよう、マニユアル作成の時にも指摘を行ってきた。この間もマニユアルの見直し作業が行われているが、今こそ議員としての自浄能力を発揮し、政務活動の趣旨に沿った活動に限った支出へと襟を正すとともに、政務活動を一層精力的にすすめていくことが市民の信頼回復につながるものと考ええる。今、議会で政務活動費の見直しの議論が始まっているが、

わが党は①領収書とともに報告書の提出②飲食への支出禁止③インターネットでの領収書等公開を提案する。また、政務活動費改善へ全会派あげて取り組んでいる中、市長は十月十六日の新聞で「(市長の)示した私案を基にしていたら九五％は起こらなかった」としているが、その根拠は何か。

市長 九五％というのは自分の私案がかなり厳しいものであるということから発言したものだ。監査要求についても議会で見直しについて取り組んでいる一助になればと思っている。

第4回定例会 議案の各派態度表

(○賛成 ×反対)

Table with columns for Party Name (会派名) and various political parties (公明党, 日本共産党, etc.), and rows for various bills and resolutions (議案名) with corresponding approval status (○ or ×).

※ ○×：2名賛成、1名反対

常任委員会の 主な審査項目

文教委員会

- 旧河澄家の運営を民間事業者に指定する事... ○トライくんをかたどった防犯ブザーの配付方法とPRのための販売検討... ○新制度移行に伴う幼稚園の保育料減免措置の検討と徴収業務の連携... ○保育と幼児教育の今後のあり方... ○学力向上対策の取組みに対する効果

民生保健委員会

- 子ども・子育て支援新制度での施設利用料の軽減... ○地域包括ケアシステム構築に向けた体制整備... ○病児病後児保育のNPO等への委託検討... ○生活困窮者支援事業開始に向けた体制確保... ○受給者の状況に応じた生活保護費の支給体制... ○日常生活用具等給付事業の対象におけるワンセグラジオの追加検討

環境経済委員会

- 総合病院の緩和ケア病棟開設に伴い安易に病床数を減らすことへの指摘... ○東地区のし尿収集運搬業

建設水道委員会

- 防災拠点である総合庁舎西側駐車場へ上下水道局新庁舎を建設した場合の緊急車両搬入スペース確保の問題... ○上下水道局新庁舎建設費における自己財源不足

総務委員会

- 自転車駐車場における指定管理者公募の目的... ○有料公園等における指定管理者の早期公募と非公募での指定期間短縮の必要性... ○一般職非常勤職員の新たな任用再開に対する疑問と現行法及び制度に沿った運用の必要性... ○指定管理者指定に関する評価配点を統一する必要性と公募、非公募の基準... ○新市民会館の整備等へのPFI導入の是非と現市民会館、文化会館閉館に伴う代替施設の確保... ○来年度以降の行財政改革プランの具体的取り組み